

●●● 石内慈光園 * 医療自主勉強会 ●●●

令和元年6月19日(水)、石内慈光園にて、医療自主勉強会を開催致しました。

この日の内容は、「緩和ケア・ACPIについて」です。
講師には、広島共立病院 緩和ケア認定看護師 有田まゆか様にお越し頂きました。

慈光園では、特養ご利用者ほぼ全ての方の看取りを行っています。
その分、緩和ケアやACPIには興味のある職員が多くおります。

まず最初に「緩和ケアの定義」についての考え方を言われました。
「緩和ケアは、生命を脅かす病と診断された時から行う、本人や家族の身体的・精神的な苦痛を和らげるためのケア」ということでした。

受講した職員の中には、「その定義を初めて知った」という職員も、多くおりました。

そして『ACPI』について、この言葉自体を知らない職員も多く、ご利用者だけでなく自分自身や自分の家族にもあてはめながら、知識を深めました。



《 研修担当の独り言 》

私の94歳になる祖母は、自分のエンディングノートを、自宅の冷凍庫に入れて保管してあるそうです♪ そしてそのことを家族は最近知りました。

どこまでもかわいらしい祖母です^^

●●● 合同園内研修 ●●●

令和元年6月21日(金)、今年度第1回目の合同園内研修を開催致しました。

今回は、びわこ学院大学教授 烏野 猛先生にお越し頂き、
「今日の夜勤帯に大規模災害の襲来を受けた場合、
皆さんの備えは万全ですか？

～3日間、停電と断水にどう耐えるか～」
という内容で、講義を頂きました。

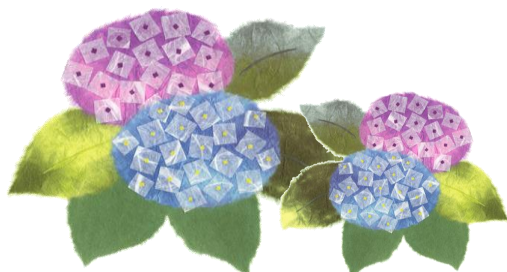


大規模災害時は、ハード面・ソフト面の両方での備えが必要で、
常に最悪の事態を想定しておくことが大切だということ。

備えは、具体的なものに落とし込んでおく必要があるということ。

マニュアルの作成や情報収集の手段など、様々な角度から必要な『備え』について
ご指導を頂きました。

非常に著名な先生にお越し頂き、大変勉強となる、そして笑いの絶えないお話を頂くことが出来、参加した職員そして慈光会にとって、非常に貴重な時間となりました。





《 研修担当の独り言 》
車のガソリンは、出来るだけ満タンにしておくべきというお話がありました。帰り道、ビビりの私は、早速ガソリンスタンドに寄りまし

●●● 慈光園 * 介護自主勉強会 ●●●

令和元年6月26日(水)、慈光園(高取)で第3回目の介護自主勉強会が行われました。

今回の内容は「ノーリフティングケア その②」です。
講師には、引き続き、NPO法人リハケアリングネットワーク 代表の香川寛先生にお越し頂きました。

内容は、『立ち上がり 立位』についての実技をでした。
これから施設で取り組んでいこうとしている「ノーリフティングケア」に繋がる、基本的な介護技術となります。



テンポ良い香川先生のご指導の下、
楽しく技術を学びました。

実践でどんどん取り入れていきたいと思えます。



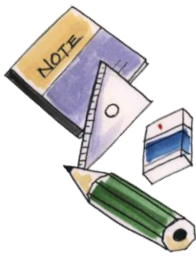
《 研修担当の独り言 》
『動かしたいところの体重を軽くする』
これが合言葉です♪



●●●● 令和元年度第1回目 中途フォローアップ研修 ●●●●

令和元年6月27日(木)、令和元年度 第1回目となる中途フォローアップ研修を開催致しました。

研修のスケジュールは、下記の通りです。今回は、前年度11月以降に入職した中途職員向けのフォローアップ研修です。



4施設11名の職員が受講致しました。
所属も特養・デイサービス・包括と様々です。
初めて顔を合わせるメンバーが沢山いる研修でしたが、
最初から打ち解け、楽しく和やかな時間となりました。

丸一日みっちり詰まった研修の後には、交流会です。
近くの居酒屋で、同期の絆をしっかりと深めることが出来たようです。

9:00～ 9:30	理念について
9:35～10:30	介護技術の基礎研修 入浴
10:35～11:30	介護技術の基礎研修 食事
12:35～14:10	介護技術の基礎研修 基本動作
14:15～15:10	マナー
15:15～16:10	介護技術の基礎研修 排泄
16:20～17:00	慈光会サービス規程
17:00～17:30	まとめ



《 研修担当の独り言 》
この日の交流会は、私自身とても楽しみにしていたのですが、私の家庭の都合で、急遽欠席致しました。残念・・・
後で聞いたところ、とても盛り上がったよ～とのことで、安心しました。